

Comment

Prevalence of *Helicobacter pylori* among Alaskans: Factors associated with infection and comparison of urea breath test and anti-*Helicobacter pylori* IgG antibodies

Helicobacter 23: e12482.

アメリカの中で胃癌罹患率が高いとされるアラスカにおける複数の集団での *H.pylori* 感染率の検討である。先住民を中心に若年成人でも感染率が高いということであるが、20年前のサンプルによる検討であり、内視鏡の結果がないことも含め、現状に適合する成績かどうかについては疑問である。また、感染経路についても井戸水は水道とみなされていることに違和感を覚える。

胃癌を念頭に置いた場合には、単に感染率をみるだけでなく、*H.pylori* の病原性も評価すべきである。アラスカ先住民の *H.pylori* は CagA を有さないものが多いという報告があるが、実際に胃癌患者に感染している *H.pylori* の CagA についての調査も行ってみるべきであろう。

(青森県総合健診センター 下山 克)
